



Referee News



公益社団法人千葉県サッカー協会審判委員会

Gennaio 2021

年4回(1・4・7・10月)発行



新年を迎えるにあたって

千葉県サッカー協会 審判委員会 審判委員長 堀川栄多

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの影響を受けて大変な一年でした。ソーシャルディスタンス、ゴートアウトラベル、サンミツ。。。今まで耳にしたことのない言葉からマスク着用、検温、会食の自粛などの新しい習慣に戸惑う毎日でした。今年は新型コロナウイルス感染症が収束し、順延していた東京オリンピックでサッカー競技を応援観戦したいものです。

時を戻せば昨年4月。。。政府の緊急事態宣言が発出されサッカー活動が出来ない事態になりました。本県はいち早く試合を再開したことを受けて、審判員の派遣を巡って関係各所と調整した結果、協会傘下の一組織として「審判を通じて本県のサッカーを下支えする」理念に基づき、安全を最優先しつつ可能な範囲で審判員を派遣することにしました。これにより本県では“審判がないから試合ができない”悪循環に陥ることなく円滑に事業を進めることができました。幸いにも審判活動で新型コロナウイルスに感染する事案は発生せず、このように皆様方と新しい年を迎えることができ大変嬉しく思っています。

今後も暫くは感染症対策下の活動が予想されますが、委員会として現場で活躍する審判の方々へ向けて、指導者の派遣などサポートに努めていきます。併せて資格の取得/更新/昇級に係る講習会、技量向上のための研修会は、新しい生活様式に沿った方法に順次変更していきます。また、この状況下、仕事・家庭の事情や個々のお考えなどで、サッカー(審判)活動が叶わない方におかれましては、活動できない旨、サッカー関連の案内を控えてほしい旨をお申し出頂けると助かります。委員会でも実地を伴わないオンライン形式のイベントを用意しているので、サッカー(審判)の話をする息抜き場としてご利用下さい。

何かと暗い話になりがちですが、昨年は本県から久々にサッカー1級審判員が誕生しました。また、念願の千葉県フットボールセンターも幕張に開所し、今後は審判トレーニングの拠点に活用する予定です。



2021年は日本サッカー協会が創立100周年を迎え、県内外で様々な催しが予定されています。また、世界の注目としてオリンピックだけでなく、女子プロリーグが秋に開幕するなど、サッカー界では大きなイベントが目白押しの1年です。

これらのイベントに審判の存在は不可欠であり、審判委員会では新型感染症について正しい知識をもって用心深く対策しながら、出来ることをできるかたちで進めて参ります。



本年も ご協力のほど よろしくお申しあげます。



目次			
委員長挨拶	P1	地域で頑張っています	P8~P9
永年表彰	P2~P3	更新方法について	P9
永年表彰のお知らせ	P4	新規取得講習会のお知らせ	P10
昇級審査合格者	P4~P5	更新講習会のお知らせ	P11
決勝表彰審判員表彰	P6~P7	2021年度のレフェリーニュースの発行について	P12

永年表彰！！

明るいニュースからお送りいたします★

大矢 信治



このたびの30年の永年表彰、誠にありがとうございます。
40年前、学生だった私は、先輩に誘われ近所の小学生を集めてサッカークラブを作りました。

チームはサッカー協会に登録して県大会にも参加し、当然ながら審判も務めていましたが、審判員としての資格を取得したのは1990年になってから。

そのきっかけは、チームが東総少年サッカー連盟に加盟し、試合の機会が増えるとともに審判員としての活動も増えたこと。

また、連盟内にも正式な資格を取得し、審判員としての技術の向上を図りましょうという気運の高まりがあり、2ヶ月に一度ぐらい開催されていた、連盟内の審判委員会の勉強会に参加していました。参加されていた皆さんはとても熱心でした。

その後、ジュニアユースチームの指導を経て、現在は再度小学生チームの帯同審判と60シニアサッカーでプレーをしながら時折審判を努めています。審判員は、サッカーという競技の一部で必要不可欠なものと思いながら。



30年表彰をいただきありがとうございました。

中学1年生で選手としてサッカーと関わり、そのうち審判資格を取得してから30年ですね。

審判取得のきっかけは、多くの皆さんと同じだと思いますが、子供がサッカーをやり出して、監督さんから「お手伝いして下さいよ」と言われたのがきっかけでしたが、その当時は選手と接することが面白く、15年間4種、3種のチームスタッフまた1種の選手として活動していました。選手活動を引退後、3級を取得し派遣審判員として割当を受けるようになり、はまってしまったんですね。

あるとき、あの白のワッペン(2級のシルバーが白に見えたんです)を付けている人は何ですか？と、アホな質問をしたことがありました。まさかその自分が2級を取得するなんてことは夢にも思いませんでした。

現在は、インストラクターとして、また千葉県サッカー協会審判委員会育成部/U18と割当部で活動させていただいています。

現場でお会いすることや割当でご協力をいただくことがあると思いますが、よろしくお願ひします。

清水 賢一郎





長谷川 鉄哉

私は、多くの方々と同様に息子のサッカーチームのお手伝いで審判を始めました。その頃は20年も審判を続けるとは思ってもいなかったもので、こうして続けてこられたのもサッカーのおかげと感謝しています。

雪国新潟で育った私はサッカー経験もなく、東京に出てきてJリーグが始まり、冬に晴天の下、緑の芝の上でサッカーをしている姿に感動した事を覚えています(新潟では芝は入っていけない場所でした、笑)。

千葉をホームとするジェフ市原(当時)を応援しているうちに息子がサッカーをはじめ、お手伝いとして資格を取り審判をしているうちに、会社で「何か挑戦しているものは？」と聞かれた事があり、思わず「3級審判を目指します！」と言った事が審判にはまるきっかけとなりました。その後、息子が中学生になりクラブチームに入って、審判のお手伝いが無くなった頃に「県の派遣を受けてみよう！」と思いました。

最初にU-15の副審に派遣されたのですが、その時に主審をされた2級の方の審判に取り組む姿勢に憧れ、以降、毎週県の派遣を受けるようになりました。派遣先で多くの審判仲間に出会って、今度は「2級を目指そう！」と思いましたが、しかし、それは当時から思うと無謀な挑戦でした(笑)。

サッカー経験のない私は選手の気持ちや試合の流れなどを読めず、何度も何度も失敗しながら2級にチャレンジし、50歳になる直前でやっと3級を卒業できました。以降、還暦を迎えた現在までの10年以上、様々なカテゴリーで様々な試合に「審判だから」一緒に参加できたのだと思っています。選手やコーチの息遣いや緊張感、素晴らしいプレーを間近で見られるのは審判の醍醐味です。特に、自分の笛でゲームが始まり、自分の笛でゲームを無事に終えられた時の充実感は何事にも代えられません。(皆さんも同じ思いだと思います)

今回、20年の節目となりましたが、「いつまで現役でいられるか？」自分で自分を叱咤しながら、大好きな審判を少しでも永く続けられるように日々努力し、各会場で審判仲間と楽しく審判し、サッカーに恩返ししたいと思います。これからもよろしく願います。



千葉市の審判仲間と！(左から2番目が私です)



西村氏の講演会で！こんな良いこともあります

永年表彰状

皆様の数々のご功績をたたえると共に、変化の激しい審判業界の中で長年ご活躍されたことに敬意を表します。今後ますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。



★★★30年表彰★★★

大矢信治、清水賢一郎

★★20年表彰★★

浅香知己、長谷川鉄哉

※敬称略

~I'd like to express my appreciation for your hard work~

★★永年表彰のお知らせ★★

(公社)千葉県サッカー協会審判員として登録後、2021年4月1日現在で20年間並びに30年間、審判活動を続けられた方の表彰を行います。

該当する審判員の方(自薦他薦を問いません)は、2月12日(金)までに、

氏名、住所、電話番号、e-mailアドレス、登録年月、審判登録番号、

および活動状況 を記載の上、下記までご連絡ください。

e-mail:cfarc.somu@gmail.com(担当 金子)



☆☆昇級審査 合格者(敬称略)☆☆



合格発表

1級合格者

瀬田貴仁

2級合格者

安藤 学、井村友哉、太田和翔、沢田 静、堀野伸也、山本 凌

3級合格者

荒木政之助、岡田真也、藏本淳哉、重本裕起、林 秀和、松浦聖英、山田竜也、吉野尚真、米田知彦

フットサル2級合格者

松田 卓磨





合格者のコメント



★3級合格★

吉野 尚真

この度、3級昇級審査に合格しました吉野尚真と申します。
私は中学生の頃に4級を取得し、高校生の県リーグや社会人リーグなどで審判活動をしてきました。
審判をする中で、良い判定を下すことや、選手・スタッフとコミュニケーションをとることはとても難しく思います。しかし、完璧にできないからこそやりがいや成長を感じられます。
これからもサッカーに携われることに感謝し、さらに上を目指して日々精進していきたいと思っております。今後ともよろしくお願ひ致します。



★フットサル2級合格★

松田 卓磨



世界のトップレベル、特に南米出身の選手の中には、幼少期にフットサル、ストリートサッカーで技術を磨いた方々が多くいます。審判員の立場でも、サッカー、フットサル、ビーチサッカーと様々な経験をするのが、自身のレベルアップに好影響を与えるのではないのでしょうか。私も中学生の時に、今までお世話になった素晴らしい指導者の皆さんのおかげで、ブラジルへ渡り、現地の空気を感じ、以降サッカーもフットサルもプレーしてきました。今は審判員として、サッカー、フットサル(この夏はビーチサッカーの運営としても)競技に携わっています。私たちと一緒に、サッカーだけでなく、フットサルレフェリーも楽しみませんか？

関東サッカー協会HPにも松田さんがフットサル2級昇級審査に参加した時の画像とコメントが掲載されていますので、ご覧下さい。

<https://kanto-fa.jp/info/?p=4772>

フットサル審判員の活躍の場が増えています。
ご興味がある方はフットサル審判員資格を取得してみませんか？

令和2年度 第99回全国高校サッカー選手権大会千葉県大会（決勝）

2020年11月15日（日）13:10キックオフ ～フクダ電子アリーナ～

流通経済大学付属柏高等学校 0(0-0,0-0、(延長)0-0,0-1) 1 市立船橋高等学校

主審:金次 雄之介氏、副審:浅田 武士氏、中山 雅之氏、第4の審判員:小栗山 浩史氏

(文中敬称略)

中山さんは初めての高校選手権とのことですが試合を終わって率直なお気持ちをお聞かせください。

中山:割り当ての連絡をもらって、大変驚いたことと、試合当日までプレッシャーを感じました。試合中は最後まで集中力と体力が切れずにほっとしています。試合を振り返って、反省するところもありますがこの試合での経験を今後の審判活動に生かしたいです。

試合を終わっての感想。また無観客での決勝戦はいかがでしたか？

金次:まずは試合を無事に終わることができて良かったです。例年とは違った雰囲気でしたが、選手はひたむきに一生懸命プレーに集中してくれていたのも、両チームの選手に感謝しています。

浅田:無観客ということでボールを蹴る音、選手の声、普段は聞けない音を感じながら試合に臨めました。伝統の決勝戦が無観客で少し寂しいような気もしました。

中山:両チームレベルが高く、延長戦までもつれる接戦となりましたが無事試合を終えてよかったです。特に主審の金次さんが落ち着いて選手、審判団をコントロールしてくれたことで試合中も安心感を持ってました。

小栗山:素晴らしい審判員の方々と協力して試合に臨め、何事もなく無事に試合を終えて良かったです。

テレビが入ってましたがプレッシャーはありましたか？

金次:特にプレッシャーはありませんでしたが、誰にでもわかるような判定を心がけました。

浅田:特にありませんでした。

中山:判定ミスやオフサイドラインキープがはっきりと映像に残るので80分+20分は常にプレッシャーを感じました。特に前半はいつも以上に疲労を感じてしまったので大きなプレッシャーを受けていたのだと思います。

小栗山:テレビ中継のプレッシャーより、決勝戦のプレッシャーのほうが大きかったのでテレビ中継はあまり気になりませんでした。



決勝を向かえるまでどのような準備・トレーニングをして来たか教えてください。

金次: トレーニングとしては、普段の試合に臨む準備を取り組んできました。また今年にはコロナ禍で選手も思うような一年を過せなかったと思います。私も高校サッカー部のコーチをしていて選手が満足いく活動を送れていなかったことは一番に感じていました。準決勝の映像も見ながら選手が悔いの残らないようにプレーに集中できるイメージをもてるように準備しました。

浅田: 連戦が続く中の試合でしたので、トレーニングというより疲労を残さないで良い状態で試合に臨めるように調整しました。

中山: 在宅勤務で体重が増えてしまっていましたので、割り当ての連絡をもらってから、まずは体重を落とすために食事(禁酒)制限と、週2回のランニングで体を絞りました。トレーニングは毎月、RAちばでの勉強会やトレセンに参加し、他の審判員の方々に指導を受けてます(トレーニング内容はRAちばのHPを参照下さい)。特に試合の1週間前のRAトレセン活動では決勝に向けて副審のトレーニングをメインに実施してもらい、フラッグのチェックや、きわどいオフサイドの判定の練習をしました。フラッグチェックでは右手のヒジが曲がっていることが分かり、直前で直せてよかったです。

小栗山: 主審・副審に良いサポートができるように、第4の審判員の役割を何度も確認しました。また、試合中にどんなことが起きるか想定し、想定できる事象に対し、的確に対応できるようにイメージトレーニングをしました。また、トレーニングについては特別なことは行わず、いつも通りのトレーニングをしていました。

2021年の抱負をお願いします。

金次: まだまだコロナも落ち着かない状況ですが、健康に留意して来年度も審判活動ができればと思います。一緒に頑張りましょう。

浅田: 健康第一で頑張りたいです。

中山: 『継続は力なり!』40代後半になり、審判員としてコンディションを整えることが難しくなって来ますが、このような重要な試合に審判員として参加出来るようにトレーニングを続けたいです。

小栗山: 審判員として、また、審判インストラクターとして成長することです。





今日も地域で頑張っています！！

～いつも各地の大会会場で頑張っている方々を紹介します～
2020年11月8日(日)、11月29日(日)習志野市民リーグ
～第一カッターフィールド～



千葉県内では様々な大会が開催されていますが、そこで日頃から活躍している審判の方々にスポットを当てて取材しました。今回は習志野市民リーグにおいて、習志野市審判部から派遣され頑張っている皆さまにインタビューをしました。

- | | | |
|-------------------|--------------------------|----------------|
| ①：氏名(敬称略) | ②：審判歴 | ③：審判になったきっかけは？ |
| ④：審判活動で印象に残っていること | ⑤：これだから審判は辞められない審判の魅力とは？ | |

- ①：村上 均(むらかみ ひとし)
 ②：約10年になります。
 ③：息子が所属していたクラブ(向山イレブンSC)の審判員として活動を開始し、その後に習志野市4種審判部を中心とした審判プログラムにより、その他カテゴリーの審判も経験させていただいています。
 ④：公式戦での審判デビューでものすごく緊張していたことが印象深く残っていますが、過去の多くの失敗(失敗が連続し頭の中真っ白、炎天下の審判で途中交代、カード携行忘れ)も同様に思い浮かびます。
 ⑤：一所懸命にプレーする選手と同じピッチで審判(サッカー)ができることが楽しくて辞められません。試合が終わって「ありがとうございました」の一言とその後のビールが最高ですね。今後、自身の審判活動も充実させていきたいと思いますが、新たに審判資格を取得された方のお手伝いなども出来ればと思っています。引き続き宜しくお願い致します。

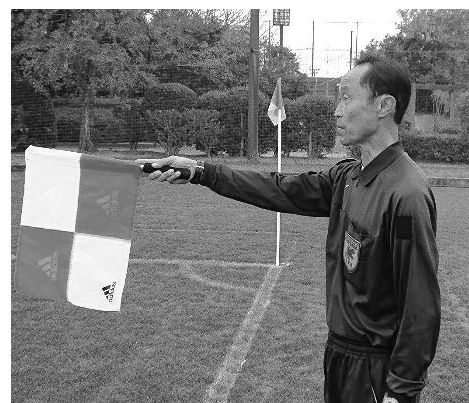


- ①：杉本 朋隆(すぎもと とまたか)
 ②：7年です。
 ③：息子の所属していた地元習志野のチームに少しでもお手伝いができればと思い審判を取得しました。
 ④：順位を決する試合、特に決勝戦の試合を担当したときです。一生懸命にボールを追いかける選手達と同じピッチに立ち、ジャッジを任されている時は何にも変えられないです。
 ⑤：毎試合毎試合ごとで新しい環境に臨めることです。前回の試合で「うまくいったこと、うまくいかなかったこと」を試す場があって、うまくいかなかったことを修正出来たり、次にチャレンジできたりすることです。

- ①：秋山 淳志(あきやま あつし)
 ②：約32年になります。
 ③：若いころ社会人リーグに参加していて、その当時やはり試合後チーム持ち寄りで審判でした。私のポジションがキーパーだったことで一番疲れていないだろうから「お前がやれ！」ということになり、毎回、審判をやらされ、その後も続けています。
 ④：若いころ上級審判の方と組んでの試合で失敗できないなとドキドキしながら試合をしたのが印象的です。
 ⑤：レベルはそれぞれ違っても、選手が一所懸命にプレーする中に審判がジャッジする。そこに新しい場面・場面があり、同じ場面が一つもなく新鮮さがあるところがおもしろい。(いつも反省ばかりですが)



- ① : 伊藤 知之 (いとう ともゆき)
- ② : 約30年です。
- ③ : 1991年、習志野市サッカー協会第4種委員会登録チーム「藤崎SC」のコーチになり、同時に審判資格を取得しました。
- ④ : 2004年に他のカテゴリーでも審判を行いたいと思い、3級を取得した事。その後できる範囲で、習志野市民リーグの審判を、習志野の審判仲間と第一カッターフィールド(秋津サッカー場)で楽しんでいます。たまに、卒団生と会えるのも楽しみの1つです。
2006年4月には、柏サッカー場で「柏レイソルvs東京ヴェルディ1969」の練習試合の副審をさせて頂いた事。緊張しましたが、良い思い出です。
- ⑤ : アドバンテージを採用し、その後、得点が発生した時。試合を上手くコントロールし、選手に大きな怪我も無く終えた時。試合後の充実感が魅力です。これからも、身体に気をつけ、審判活動を続けていきたいと思っています。



2020年度（2021年度活動分）サッカー4～2級審判の更新方法



注目!

サッカー審判 技能区分	更新講習会（下記のうちいずれかを 2021/2/28 までに受講、web を推奨）		
	Web 講習会	更新講習会 A （審判委員会主催）	更新講習会 B （種別・都市協会主管）
4 級	JFA ラーニング http://els.jfa.or.jp/info/referee/invitation/html/	①2020年12月20日（日）午前 千葉県スポーツ科学センター 定員 70 人 ②2021年2月28日（日）午前 千葉県スポーツ科学センター 定員 70 人 *詳細は県協会 HP を参照下さい	詳細は所属の種別・都市協会へ確認下さい
3 級	JFA ラーニング http://els.jfa.or.jp/info/referee/invitation/html/	2021年2月28日（日）午後 千葉県スポーツ科学センター 定員 70 人 *詳細は県協会 HP を参照下さい	詳細は所属の種別・都市協会へ確認下さい
2 級	CFA 審判委員会主催の web 研修会 + 確認テスト *web 研修会は現在、計画中です 詳細を決定次第、対象者に連絡します	2021年1月17日（日）夜間 千葉県スポーツ科学センター 定員 50 人 *詳細は県協会 HP を参照下さい	なし

【2021年度登録】4級審判員新規取得講習会のお知らせ(サッカー)

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄駅	募集人員	講習会費
2021年 1月17日(日)	9:30～ 10:00	10:00～ 16:30	講義	スポーツ科学センター 第1研修室	千葉都市モルレル (2号線) スポーツセンター駅	70人	一般 ¥7,080 ユース ¥1,500
2021年 2月14日(日)	9:30～ 10:00	10:00～ 16:30	講義	スポーツ科学センター 第1研修室	千葉都市モルレル (2号線) スポーツセンター駅	70人	一般 ¥7,080 ユース ¥1,500
2021年 3月14日(日)	9:30～ 10:00	10:00～ 16:30	講義	スポーツ科学センター 第1研修室	千葉都市モルレル (2号線) スポーツセンター駅	70人	一般 ¥7,080 ユース ¥1,500
2021年 3月28日(日)	9:30～ 10:00	10:00～ 16:30	講義	スポーツ科学センター 第1研修室	千葉都市モルレル (2号線) スポーツセンター駅	70人	一般 ¥7,080 ユース ¥1,500

【2021年度登録】4級審判員新規取得講習会のお知らせ(フットサル)

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄駅	募集人数	講習会費
2021年 3月7日(日)	9:30～ 10:00	10:00～ 17:00	講義	天台宿泊研修所 第3研修室	千葉市モルレル (2号線) スポーツセンター駅	20人	一般:8300円 ユース :2600円

フットサル3、4級審判員 更新研修会

今年度はWebのJFAラーニングでの更新しか設定がございません。申し込みの締め切りが1月末なので手続きを早め
にお願いいたします。

**フットサル3級審判昇級試験、
フットサル2級予備試験**
2021年4月か5月

※詳細は決まり次第Webの方に
詳細をアップいたします。

(公社)千葉県サッカー協会主催の講習会を掲載します。
県主催以外に、郡市協会が主催する講習会があります。
審判委員会ホームページのWeb申請と講習会案内をご覧ください。
お申込みはすべてKICK OFF (JFAのページ)から行ってください。

※なお、駐車場は有りますが、千葉県総合スポーツセンターの行事に
よっては駐車ができない場合があります。
できるだけ公共交通機関を利用してご来場ください。

※新型コロナウイルス感染症対策によって、講習会を中止する場合があります
ので、あらかじめご了承ください。

審判員更新講習会のお知らせ(サッカー)

4級審判員

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄駅	募集人員	講習会費
2021年 2月28(日)	9:30～ 10:00	10:00～ 13:00	講義	スポーツ科学センター 第1研修室	千葉都市モルルール (2号線) スポーツセンター駅	70人	一般¥6,800 ユース¥2,000

3級審判員

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄駅	募集人員	講習会費
2021年 2月28(日)	13:00～ 13:30	13:30～ 16:30	講義	スポーツ科学センター 第1研修室	千葉都市モルルール (2号線) スポーツセンター駅	70人	一般¥6,800 ユース¥2,000

2級審判員

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄駅	募集人員	講習会費
2021年 1月17(日)	17:00～ 17:30	17:30～ 20:30	講義	スポーツ科学センター 第1研修室	千葉都市モルルール (2号線) スポーツセンター駅	50人	一般¥14,500

(公社)千葉県サッカー協会主催の講習会を掲載します。

千葉県サッカー協会では、新型コロナウイルス感染症が収束しない現状から、サッカー3級・4級審判員の資格更新はインターネットに接続して行うJFAラーニングでの更新をお願いしています。

しかし、インターネット環境が整っていない審判員を対象に、次のとおり対面式の講習会を開催しますので、詳しくは審判委員会ホームページのWeb申請と講習会案内をご覧ください。

お申込みはすべてKICK OFF(JFAのページ)から行ってください。

なお、駐車場はありますが、千葉県総合スポーツセンターの行事によっては駐車ができない場合があります。できるだけ公共交通機関を利用してご来場ください。

※新型コロナウイルス感染症対策によって、講習会を中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。



おしらせ

2021年度のレフェリーニュース発行について

当委員会で発行しているレフェリーニュースは現在、4月号・7月号・10月号・翌1月号の年4回発行しております。

今年度(2020年度)は4月号と10月号は審判委員会のホームページに掲載のみ。(web発行のみ)
7月号と翌1月号は紙面による発行とweb発行の併用で皆様に情報をお伝えしてきました。


来年度(2021年度)のレフェリーニュースの発行につきまして、4月号・7月号・10月号は審判委員会のホームページに掲載のみとなり(web発行のみ)、翌1月号は紙面による発行とweb発行の併用で発行する予定となります。

今後も皆様に講習会情報等の有用な情報を迅速にお伝え出来るように努めて参りますので、何卒、宜しくお願い申し上げます。

レフェリーニュース掲載箇所 URL

<http://cfa-referee.lolipop.jp/pc/view/refereenews/refereenews.php>

	<h3>広告主さま募集しています。</h3> <ul style="list-style-type: none">千葉県内約1万3千名の審判員に年4回送られているレフェリーニュースに掲載する広告を募集しています。募集枠は、1枠(1枠タテ55mm×ヨコ85mm)。この枠が1枠の大きさの目安です。 <p>詳細、お申し込みは…(公社)千葉県サッカー協会事務局 (TEL:043-310-4888) にご連絡をお願い致します。</p>
---	--

編集後記 依然として続く思いもよらぬ試練を乗り越え平穏な日々が戻りますことを願いつつ、新年のご挨拶を申し上げます。何かと不自由な日々がつづき、皆様とのお会いする機会が減ってしまっている方も多くないと思いますが、今年は、幸せがギュ〜っと詰まった1年になりますよう、心からお祈りモウしあげます！ウッシッシと笑える1年にしましょう☆ 

木川 綾

長谷川 鉄哉

淵上 祥太

高野 祐介

公益社団法人千葉県サッカー協会審判委員会

E-mail:cfarcs.somu@gmail.com

<http://cfa-referee.lolipop.jp/>

レフェリーニュース編集員